

Red Hat OpenShift Platform Plus サブスクリプションを最大限に活用する

投資を最大限に活用

複雑性はスピードの大敵です。統合されていないツールを管理していると、作業が遅くなり、リスクが増大します。たとえば、セキュリティツールはベンダー A、ストレージはベンダー B、管理機能はベンダー C といったように、組み合わせて使用している場合です。Red Hat® OpenShift® Platform Plus なら必要なものがすべて揃っています。サブスクリプションには、以下のものが含まれています。

- ▶ **Red Hat Advanced Cluster Security for Kubernetes**：ライフサイクル全体のセキュリティ
- ▶ **Red Hat Advanced Cluster Management for Kubernetes**：ハイブリッドフリートの管制塔
- ▶ **Red Hat Quay**：スケーラブルなプライベート・レジストリ・プラットフォーム
- ▶ **Red Hat OpenShift Data Foundation**：ソフトウェア・デファインド・コンテナ・ストレージ

これらのコンポーネントを組み合わせて使用すると、単にコンテナを実行するのではなく、完全に自動化され、セキュリティを重視した回復力のあるアプリケーション・プラットフォームの運用へと移行することができます。次のことができるようになります。

- ▶ **セキュリティを自動化する**：手動でのコンプライアンス準拠に心配する必要はなくなります。組み込みの防護機能を使用してすべてのクラスタのデータを自動的に保護できます。
- ▶ **1,000 個ものクラスタを 1 つのクラスタのように簡単に管理する**：ハイブリッドクラウド・フリート全体を単一のビューで把握できるため、ユーザーに影響が及ぶ前に問題を発見して阻止することができます。
- ▶ **開発者が修正ではなく構築に取り組めるようにする**：レジストリ管理とセキュリティスキャンの手間が省けるため、チームはコードを迅速に提供できます。

本資料は、すでにお持ちのプラットフォームの可能性を最大限に引き出すためのガイドです。

セキュリティ：Red Hat Advanced Cluster Security for Kubernetes

従来のセキュリティツールは多くの場合、コンテナトラフィックの可視性が不十分で、先進的なマイクロサービスを理解しないレガシー・ファイアウォール・ルールを適用しています。Red Hat Advanced Cluster Security は違います。Kubernetes ネイティブであるため、デプロイ、Pod、namespace など、インフラストラクチャのコンテキストを理解し、コードからランタイムまでのソフトウェア・サプライチェーンにセキュリティを提供します。

主な機能：

- ▶ **リアルタイムのインタラクティブ・ダッシュボード**：すべてのホスト、コンテナ、サービスからの主要なメトリクスが表示され、デプロイメントの可視性が向上します。
- ▶ **自動化されたコンプライアンス・チェック**：CIS、NIST、PCI、HIPAA、および**その他のサポートされているコンプライアンス・プロファイル**を含む業界標準に基づいてコンプライアンスを検証し、システムを監査します。
- ▶ **脆弱性管理**：脆弱性を特定し、修復の優先順位を付けます。
- ▶ **ポリシー適用**：ポリシー違反とその原因を確認し、是正措置を実行します。

Red Hat Advanced Cluster Security を実際に使ってみるには、[Red Hat カスタマーポータル](#)にアクセスするか、[ラーニングパス](#)をご確認ください。または、[60 日間の無料トライアル](#)で、お使いの環境に影響を与えずにお試しいただけます。

Red Hat Advanced Cluster Management の詳細については、[カスタマーポータル](#)にアクセスするか、[インタラクティブ・チュートリアル](#)をご覧ください。または、[60 日間の無料トライアル](#)を開始することもできます。

Red Hat Advanced Cluster Security は、継続的インテグレーション/継続的デリバリー (CI/CD) パイプラインに直接統合され、問題がプロダクション環境に到達する前に検出して阻止します。脆弱性をスキャンするだけでなく、構成のリスクを分析し、クラスタが Day 1 から業界のポリシーやカスタムポリシーに準拠していることを確認します。

Safaricom がデプロイ時間を 2 日から 2 時間に短縮した方法

ケニアの大手通信プロバイダーである Safaricom は、Red Hat Advanced Cluster Security を使用してサイバーセキュリティ機能を強化し、一元化されたポリシーを適用しました。このクラウドネイティブ・アーキテクチャに移行したことで、Safaricom は次のようなメリットを得ています。¹

- ▶ プラットフォームの安定性が 93% から 99.98% に向上
- ▶ クラスタのデプロイ時間が 2 日からわずか 2 時間に短縮
- ▶ 新しいソリューションの市場投入時間を 2 分の 1 に短縮

管理: Red Hat Advanced Cluster Management for Kubernetes

コンテナの導入が進むと、クラスタの数も増加します。それらのクラスタを異なる環境間で個別に管理すると、運用上の課題、非効率性、構成ドリフトが発生する可能性があります。[Red Hat Advanced Cluster Management](#) は、クラスタが OpenShift、Amazon Web Services (AWS) 上の EKS、Microsoft Azure 上の AKS、Google Cloud Platform 上の GKE、またはその他の CNCF 準拠の Kubernetes ディストリビューションのどれであっても、Kubernetes フリートを管理および運用するための統合コントロールプレーンを提供します。²

主な機能:

- ▶ **フリートの健全性と最適化のためのマルチクラスタの可観測性:** 履歴データを保存し、カスタマイズされたメトリクス、詳細な分析、自動アラートをダッシュボードに提供します。
- ▶ **統一されたマルチクラスタ・ライフサイクル管理:** Kubernetes クラスタを確実に、一貫性を保ちながら大規模に作成、アップグレード、破棄できます。
- ▶ **ポリシーベースのガバナンスによる設定管理:** IT ドメイン全体で最適な設定を継続的に検証し、維持します。
- ▶ **高度なアプリケーションライフサイクル管理:** 既存の CI/CD パイプラインとガバナンス制御に統合された配置ルールを使用します。

他の製品では特定のインフラストラクチャに制限されますが、Red Hat Advanced Cluster Management は、ハイブリッドクラウドの現実の状況に柔軟に対応します。クラスタのライフサイクルの一元管理、ガバナンスポリシーの適用、複数のクラウドへのアプリケーションのデプロイを、数回のクリックで行うことができます。分離したクラスタのコレクションを一貫したポリシーベースのフリートへと転換するコマンドセンターとなります。

¹ Red Hat プレスリリース、「[Red Hat、Safaricom のクラウド変革を支援し、数百万の顧客のモバイル・エクスペリエンスと金融包摂を向上](#)」、2025 年 3 月 3 日。

² 詳細については、Red Hat Advanced Cluster Management サポートマトリクス <https://access.redhat.com/articles/7133095> を参照してください。

Brasco がサイクルタイムを 88% 短縮した方法

ブラジル最大の金融グループの 1 つである **Bradesco** は、Red Hat Advanced Cluster Management を使用して、広がり続けるハイブリッドクラウド環境を一元化および自動化されたシステムへと変革しました。この転換は次のようなメリットをもたらしました。³

- ▶ 変更のサイクルタイムを 50 時間からわずか 6 時間へと、88% 短縮
- ▶ インフラストラクチャを 130 クラスタに拡張
- ▶ コードによるすべての設定の管理、およびポリシー違反の自己修復により、構成ドリフトを排除

プライベート・コンテナ・レジストリ: Red Hat Quay

コンテナイメージはビジネスのブループリントです。**Red Hat Quay** は、高可用性のレジリエントなコンテナレジストリであり、ユーザーが制御できる強力なアクセスおよび認証設定を使用してコンテナイメージを保存、構築、デプロイします。コンテンツを特定のリージョンにロックする標準のクラウドレジストリとは異なり、Quay はグローバル規模で使用できます。

主な機能:

- ▶ **継続的な脆弱性スキャン:** コンテナをプロダクション環境にデプロイする前に、セキュリティリスクを特定し、パッチを適用することができます。
- ▶ **スケーラブルなジオレプリケーション:** 単一のレジストリを複数のリージョンまたはデータセンターに分散して、ユーザーへのエンターポイントを一元化することができます。
- ▶ **粒度の小さいアクセス制御とエンタープライズ認証:** イメージを表示、プッシュ、または削除できるユーザーを厳格に管理できます。
- ▶ **「タイムマシン」機能:** 誤った削除を防ぐ機能であり、管理者は履歴を表示して必要に応じて変更を元に戻せます。

Quay を使用すると、コンテンツの信頼できる唯一の情報源が得られます。ジオレプリケーションにより、ロンドンの開発者も東京の開発者も、それぞれのローカルノードからイメージをプルでき、これらはすべて自動的に同期されます。重要なアプリケーションはグローバルに利用可能で回復力があるため、自信を持ってセキュリティを維持しながらクラウドネイティブ運用を加速させることができます。

ジョージア工科大学がコラボレーションを強化し、開発を加速した方法

ジョージア工科大学 は、ハイパフォーマンス・コンピューティング部門に Red Hat Quay を使用し、以下のことを実現しました。⁴

- ▶ 研究に関するチーム間のコラボレーションを向上させる
- ▶ 研究者が AI プロジェクトなどのさまざまなワークロードに、安全で検証済みのコンテナやパッケージを使用できるようにする

Red Hat Quay の詳細については、[カスタマーポータル](#)にアクセスするか、[チュートリアル動画](#)をご覧ください。または、[60 日間の無料トライアル](#)で実際に試してみることもできます。

³ Red Hat 導入事例、「[Bradesco、Red Hat の統合ソリューションを使用して IT エコシステムを変革](#)」、2025 年 11 月 7 日。

⁴ Red Hat 導入事例、「[ジョージア工科大学、オープンソースで進化](#)」、2023 年 7 月 18 日。

- ▶ わずか 2 カ月で新しい研究アプリケーションをデプロイし、イノベーションを加速する
- ▶ 重要な Web ベースの研究データベースに必要な高可用性を維持する

永続ストレージ: Red Hat OpenShift Data Foundation

アプリケーションには可搬性がありますが、データは重いものです。Red Hat OpenShift Data Foundation は、Red Hat OpenShift 上で実行される永続的なソフトウェア・デファインド・ストレージを提供することで、「データグラビティ」問題を解決します。また、基盤となるインフラストラクチャ (AWS EBS、vSphere ディスク、ベアメタルなど) を抽象化し、開発者に一貫したストレージ・インタフェースを提供します。

主な機能:

- ▶ **信頼できるエンタープライズ向け Kubernetes 用のストレージ**: 多様なワークロード、マルチクラウド・オブジェクト・ゲートウェイ機能、ビジネス継続性をサポートします。
- ▶ **データ保護とレジリエンス**: レプリケーションなどの重要な機能をサポートし、データをさまざまなアベイラビリティゾーンに配置できます。また、Kubernetes アプリケーションのバックアップとリストアサービスのサポートが含まれます。
- ▶ **一貫した機能とユーザーエクスペリエンス**: すべてのハイブリッドクラウド・プラットフォームで一貫しているため、開発者の生産性が向上し、プロセスが単純化されます。
- ▶ **アプリケーションとデータのモダナイゼーション**: Red Hat OpenShift Virtualization のサポートが提供され、クラウドネイティブ・アプリケーションと並行して既存のアプリケーションを、すべて単一のプラットフォーム上で実行できます。

従来のストレージ・アプライアンスは柔軟性に乏しく、高価です。クラウドネイティブ・ストレージは柔軟ですが、1 つのベンダーに縛られる可能性があります。OpenShift Data Foundation は、データの独立性を実現します。ファイルストレージ、ブロックストレージ、オブジェクトストレージを提供し、アプリケーションがどこにあっても追跡し、オープン・ハイブリッドクラウドが真にオープンであることを保証します。

Tanobel がゼロダウンタイムを実現した方法

インドネシアの食品飲料メーカーである Tanobel は、Red Hat OpenShift を使用して IT インフラストラクチャをモダナイズしました。その成功の鍵となったのが OpenShift Data Foundation で、クリティカルなレジリエンスとデータ可用性を提供しています。これにより、次のような効果が得られました。⁵

- ▶ ハードウェア障害時のデータ損失やパフォーマンス低下を防止する
- ▶ 自己修復型のコンテナ化アプリケーションで、運用のダウンタイムをゼロにする
- ▶ 定期的なセキュリティ・アップデートにより、ランサムウェア攻撃のリスクを軽減する

Red Hat OpenShift Data Foundation の詳細については、[カスタマーポータル](#)にアクセスするか、[チュートリアル動画](#)をご覧ください。または、[60 日間の無料トライアル](#)を開始してテクノロジーをテストすることもできます。

⁵ Red Hat 導入事例、「Tanobel、アプリケーションをモダナイズしてレガシー投資も維持」、2024 年 10 月 10 日。

Red Hat OpenShift Platform Plus サブスクリプションを最大限に活用

多くの組織が、無秩序に増加したツールの扱いに苦慮しています。ストレージ、セキュリティ、管理用にツールを個別に購入したため、これらのツールを完全に統合することはできません。OpenShift Platform Plus なら、この統合作業がすでに行われています。サブスクリプションを最大限に活用することで、クラスタの管理から、統合されたハイブリッドクラウド戦略の構築へと移行できます。

[Red Hat Hybrid Cloud Console](#) に今すぐアクセスして、どのコンポーネントを自社の環境にデプロイできるかをご確認ください。または、アカウントチームに連絡して、サブスクリプションの価値をさらに引き出す方法についてご相談ください。



Red Hat について

Red Hat は、[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティング・サービスをお客様に提供し、複数の環境にわたる標準化、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、複雑な環境の統合、自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

03 4590 7472

韓国

080 708 0880

マレーシア

1800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052

[f fb.com/RedHatJapan](https://fb.com/RedHatJapan)
[X twitter.com/RedHatJapan](https://twitter.com/RedHatJapan)
[in linkedin.com/company/red-hat](https://linkedin.com/company/red-hat)

jp.redhat.com
#3445196_0226

Copyright © 2026 Red Hat. Red Hat, Red Hat ロゴ、および OpenShift は、米国およびその他の国における Red Hat またはその子会社の商標または登録商標です。